

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第1号
令和2年4月8日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	41名	4年生	42名
2年生	43名	5年生	57名
3年生	51名	6年生	59名
児童数	5組 6名		
全校児童数	299名		

入学・進級おめでとうございます 校長 仲田 智宏

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業日から一ヶ月たちましたが、保護者の皆さまや子どもたちはいかがお過ごしでしょうか。令和2年度、中富小学校長として着任いたしました、仲田智宏でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

準備をしてきた始業式と入学式ですが、延期となりました。個別の親子登校により、短時間ではありますが、クラス発表と教科書の配付、担任との顔合わせをして参ります。今日からまた臨時休業です。現時点で、5月7日に学校再開の予定ですが、今後まだ先になる可能性もあります。けれども、新学期がスタートしました。子どもたちには、中富小の新6年生～1年生として、精一杯毎日を過ごして欲しいと思います。教職員も準備して参りました。子どもたちとの再会や新たな出会いを楽しみに。

通常の中富小の再開までは、しばらく時間がかかると思いますが、子どもたちには令和2年度の中富小の学習に取り組むことを伝えます。教職員は子どもへ伝えるメッセージや、個別の親子登校日に持たせる課題を、全力で準備していました。

登校が始まるまでの間、取り組むべき課題は担任から伝えました。もう新学期が始まったことを、保護者の方からも子どもたちに伝え、規則正しい生活をするように指導をお願いいたします。配付した生活表に親子でお取り組みいただけると幸いです。

学校再開まで、もう少し時間がかかるかもしれませんが、目指す学校づくりについて説

明させていただきます。感染症防止に努め外出自粛の毎日ですが、このような状態だからこそ、子どもたちには夢を持ってほしいとの願いがございます。「子どもが夢をいただける学校、中富小」を目標に、学校経営していく所存です。保護者、地域の方々のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

子どもが夢をいただく学校に

子どもの命、子どもの人権、子どもの夢（可能性やチャンス）を守る。これが学校づくりの基本方針です。また、教職員が協働し「チーム中富」で子どもを育てることも確認しました。子どもたちが夢を実現するためには、その礎となる力が必要です。それをしっかりと身に着けるため、学校教育目標（なかよく、かしこく、たくましく）の達成に努めます。

歴史と伝統のある中富小においては、保護者や地域の皆さまの協力が必要です。地域と共に歩む学校として、「子ども一人一人の心の中に『ふるさと中富』をつくる」も、教職員で共有する内容です。ふるさととは、生活のふるさと・感性のふるさと・人とのかわりのふるさと・学びのふるさとです。学びのふるさとについては、僕のわたしの学びの出発点ということばで、さらにアピールさせていただきます。子どもたちが「こんな仕事につきたい」「こんな大人になりたい」「私には私のよさがある」そう思えるように育てて参りたいと思います。

具体的な取組みについては、今後説明していきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。